

平成29年6月14日
国土交通省中部地方整備局
高山国道事務所

特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除 ～環境にも配慮した細やかな道路の維持管理を行います～

- 【概要】** 特定外来生物『オオキンケイギク』は繁殖力が強く、在来種の生息環境に大きな影響を及ぼすため、法律により駆除の対象となっています。

当事務所の管理区域内でも生息が確認されており、平成20年度からこれまで9年間にわたり防除活動を続けております。

オオキンケイギクの花が咲き始めるのは6月初旬で、満開の頃にはたくさんの種が出ています。そのため、種の繁殖が盛んな6月頃に例年防除活動を行っています。
- 【日時】** 平成29年6月16日(金)10:00～
(予備日:6月19日(月)10:00～)
たかやましくのちょう ながとろ
- 【場所】** 高山市久々野町 長淀(別途位置図参照)
- 【資料】** 別添参照
- 【配布先】** 高山記者クラブ
- 【問い合わせ】** 国土交通省中部地方整備局高山国道事務所
副所長(管理) 太田 均(おおた ひとし)
管理第一課長 田中 学(たなか まなぶ)
TEL 0577-36-3823
FAX 0577-36-3841



昨年度の活動の様子

今年度も、当事務所職員と、
維持業者との合同で防除活
動をいたします。





オオキンケイギク(キク科 多年草)
明治中期に観賞用、緑化用として日本に持ち込まれました。5～7月頃に黄色い花を咲かせます。他の植物を駆逐してしまうほどの強靱な繁殖力を持ちます。

作業実施場所

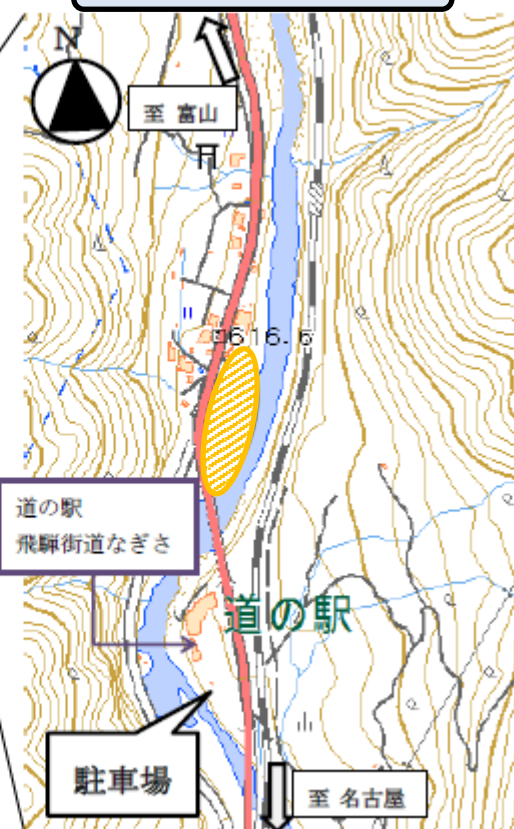
高山市久々野町長淀139.75kp付近(上り線 名古屋・美濃加茂方面)
※長淀橋付近の高山側です

 防除作業実施箇所

位置図



拡大図



※お越しの際は、道の駅飛騨街道なぎさの駐車場をご利用下さい

平成28年度に行われた駆除の様子



歩道に出ており、
つまづく可能性有り

道路利用者の安全を守るための維持管理



種子の飛散や害虫の発生による周辺住民の生活環境等への被害防止



根を残さないように根本から
一本一本引き抜きます。

引き抜いたものは根や種子が飛び散ら
ないように速やかにポリ袋に入れられます。

抜き取った草は丈夫な袋に入れ、
しっかりと縛ります。



「特定外来生物」って何？

「特定外来生物」とは、外来生物法（正式名称：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」）により、日本古来の生態系のみならず、人間や、農林水産業まで、幅広く悪影響を及ぼすものとして指定された生物のことです。

この法律に指定された生物は、飼育・栽培・保管・運搬・販売・譲渡・輸出入・野外へ放つことなどが原則禁止となります。